



ゼラニウム

常緑／多年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 フウロソウ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

乾燥に強く丈夫なことから窓辺のプランターによく植えられる。四季咲きの品種が多く、長い期間咲き続ける。花の品種も多いが、変わり葉の品種にアイビーゼラニウム(ツタバゼラニウム)、香りの良い品種にニオイゼラニウムがある。南アフリカ・ケープ地方原産の多年草。



葉と花芽



花：橙色



花：桃色



花：白色

Memo

イタリアやスペインの小路に面した窓辺によく咲いている。花期が長く、どこの窓辺でも定番の花。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花 期	※通年開花する(環境・品種による)											
	果 実	(花殻とともに摘み取る)											
	紅 葉												
	施 肥	(緩効性肥料がよい)											
剪 定	(適宜剪定)												

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾	○	○	湿
寒 さ	強		○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○	○				○

ポイント

乾燥地の植物のため、過湿を嫌う。日当りを好み乾燥に強い特性を生かして、窓辺のプランターや吊鉢に利用すると最適。ほかの植物では枯れてしまうような乾燥しがちな場所でも生育できる。

剪 定

花後の花殻摘みと枯葉の除去をすると、美観を保てるとともに、カビによる病害を防ぐことができる。大きくなり過ぎた時は、脇芽のある上部まで切り戻すと上手くまとまる。

病虫害

湿気を嫌い、湿度が高いと「灰色かび病」や「茎腐病」が発生しやすくなる。水やりは、土の表面が乾燥したら、暫く間をおいてからするようにして、土壌を乾き気味に保つとよい。